よい子 つよい子 できる子

新井小学校だより１月号　　令和４年１月 21 日
ＨＰアドレス　http://azalea.ac.city.myoko.niigata.jp/arai-s/

冬になると

校　長　　江口　克也

早いもので 2022 年，壬寅（みずのえとら）年がスタートし，１か月が経とうとしています。１月 11 日の始業式では，子どもたちに学習のまとめ・生活の振り返りをきちんとし，胸を張って進級・進学できるよう充実した３学期にしようと呼びかけました。50 日という短い３学期。でも，やらねばならないことは盛りだくさんです。子どもたちがどんな姿を見せてくれるのか，楽しみにしています。保護者・地域の皆様には，今年も新井小学校の教育活動，子どもたちを支えていただきますよう，よろしくお願いいたします。

雪がしんしんと降るのを見ていると，不思議と子どもの頃のことが思い起こされます。家の前の道路まで父親がかんじきで道付けをしてくれたこと。除雪が間に合っていない道を，雪をこざきながら登下校したこと。ウサギの足跡を追いかけて木の洞まで行っても決して見つけられなかったこと。お寺の鐘つき堂から飛び降りて遊んだこと。雪下ろしの山を利用して大きなかまくらを作ったこと。大人になってからの冬の様子は（あの年は除雪が大変だった程度で）満足に思い出せないのに，子どもの頃の思い出は今も鮮明です。

また，この季節になると思い出す作家さんがいます。それは「杉みき子」さんです。ご存知のように杉さんは，高田の街に生まれ，「日本のアンデルセン」と称される小川未明が卒業した大手町小学校を卒業されました。在学中にそれを知って驚き，それが児童文学を志す遠因になったと語っておられたと，どこかで耳にしました。杉さんの作品は，教科書にも採用されている「わらぐつの中の神様」をはじめとして雪国の風土に根ざしたものが多く，どこか懐かしく温かな雰囲気を醸し出しています。児童文学なのですが，大人にもお薦めの作家さんです。新井小学校のギャラリーには杉さんの色紙が飾られています。ご来校の折にご覧いただけたらと思います。

雨あがりのそらに
大きなにじがかかるよ
みんなの心の空にも
大きなにじがかかるよ
杉　みき子

＜校長室から＞⑨

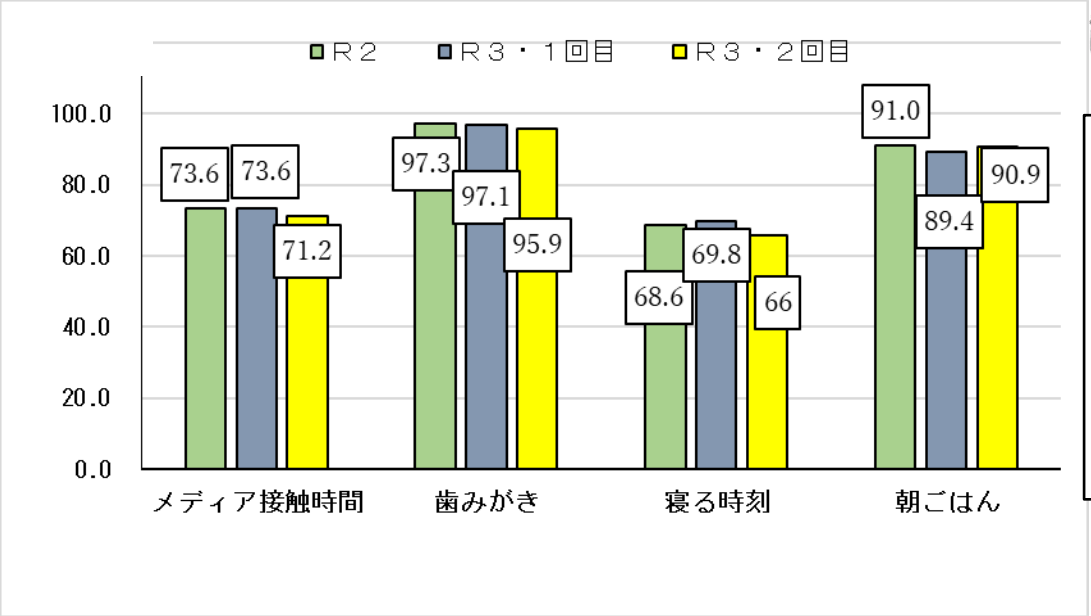
校長室にけん玉が置いてあります。前任校で子どもたちが熱心に遊んでいたので，私も！と思い購入したものです。休み時間に子どもに混ざって練習していたのですが，思うように上達はできませんでした。新井小学校では，ずっと校長室の飾りとなっていたけん玉に，今年は再挑戦しようと思っています。

健康教育の取組

よい子 つよい子 できる子 に！

あらいっ子週間集計結果から

令和２年度の結果と、令和３年度１回目(6/4～/10)
２回目(11/10～/16)の集計結果をご覧ください。



＜目標値＞

◆歯みがき
　９５％以上
◆ごはん
　９０％以上
◆メディア
　寝る時刻
　８０％以上

《いいことはっけん！》

宿題を早めに済ませて、弟と遊んでいました。(保護者)

ゲームをしないで、お母さんのお手伝いをしました。

家族でお喋りやカードゲームをして楽しかったね。(保護者)

家族と一緒に歯みがきをして、寝る時刻を守りました。

テレビやゲームをやめて、本を読みました。

時計を見て、時間を守れるようになりました。

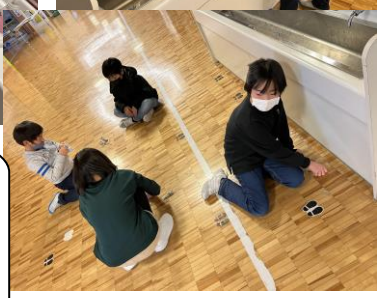
あらいっ子週間でがんばったことを続けていきます。

≪新型コロナウイルス感染症対策として≫

保健室でも密にならないように配慮して、発育測定や検査をしています。

保健委員会でも感染症対策を続けています。

委員会の活動時間に、手洗い場やトイレのシャボネット石けん液補充とペーパーの点検をします。
密にならないための足型の貼りかえもしました。



体力テストの結果から

〇高い　×低い　－同等

		県平均値との比較											
		男　子						女　子					
項目名	体力要素	１年	２年	３年	４年	５年	６年	１年	２年	３年	４年	５年	６年
・握力	筋力	／	／	〇	〇	×	－	／	／	〇	〇	－	－
・上体起こし	筋持久力	／	／	〇	－	－	×	／	／	－	×	－	〇
・長座体前屈	柔軟性	／	／	〇	〇	〇	〇	／	／	－	×	－	〇
・反復横とび	敏捷性	／	／	×	×	×	×	／	／	×	×	×	×
・シャトルラン	全身持久力	／	／	〇	×	〇	×	／	／	〇	×	〇	－
・５０m走	スピード	〇	〇	－	－	〇	－	〇	〇	－	－	〇	〇
・立ち幅とび	筋パワー	／	／	〇	×	×	－	／	／	〇	×	〇	×
・ﾎﾞｰﾙ投げ	巧緻性	－	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	－

※１、２年生は２種目（５０m走とボール投げ）のみの実施としました。

〇５０m走（スピード）とボール投げ（巧緻性）については、県平均と比較したところ、概ね同等か上回る結果となりました。
▲課題は、反復横跳び（敏捷性）であることが分かりました。

そもそも体力テストって？

８項目で実施し、計測している体力テストです。目的は数値を上げることではなく、日常生活の中に運動に親しむ態度があること、遊びの中で育まれてきたものが結果としてこの数値に現れてくることが望ましいと考えます。

新井小の子どもたちの実態は

全国の体力テストの上位校（学校の平均値が高い）に共通する要素は、「運動やスポーツなど、体を動かすことが好きなこと」「体育の授業が楽しいと感じていること」の２点です。

当校の児童のアンケートの結果から、２項目共に多くの児童が肯定的に感じていることが分かりました。しかし、学年や性別によっては運動への苦手意識をもっている児童もいることが分かりました。

今後は、どの子も体を動かすことが楽しいと感じられるような体育授業だけでなく、休み時間の活動を長期的に工夫していき、運動やスポーツを通して学校生活の充実を目指していきます。

食育の取組

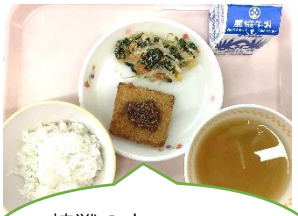
感染症予防のために、給食時間は「前向き・黙食」がスタンダードなスタイルになった当校。黙々と食べる給食の時間が、子ども達にとって少しでも楽しい時間になるように、給食委員会とともに行った取組を紹介します。

★７～９月：給食委員会が考えた献立が登場

給食委員会の日常活動である献立ボードの担当ごとに５つのチームに分かれて、「暑さに負けない給食」をテーマにした献立を考えました。

★１０月：新潟米の日（10 月 25 日）に、「白いごはんがすすむおかず総選挙」を実施

鶏の照り焼き、味のり、とんかつ、ハンバーグの４つの料理の中から、白いご飯がすすむおかずを１つ選んでもらう、「白いごはんがすすむおかず総選挙」を行いました。給食委員が“推し”を放送でアピールし、全校児童に投票してもらいました。



１月には、学校給食週間があります。「ひよりちゃんと行く　日本にある世界遺産　味めぐり」がテーマの献立が５日間登場します。給食委員会も、世界遺産や献立の都道府県にまつわるクイズを出題して、給食週間を盛り上げます。

楽しく食べることを大切にしながら、心身の成長、味覚の発達、食事マナーの習得など、児童が充実した給食時間を送ることができるようにこれからも取り組んでいきます。

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止についてのお願い

全国的に感染拡大が見られ、「オミクロン株」による感染者の発生や新規感染者の急増が見られることから、感染拡大防止へのご協力をお願いいたします。

〇３密の回避（換気の徹底、身体的距離の確保、マスクの着用）、手指消毒の徹底、検温等の体調管理の徹底をお願いいたします。

〇発熱してすぐに解熱した場合や症状が軽い場合でも、早めに受診してください。

〇子どもへの感染は、家庭に大人がウイルスを持ち込むケースがほとんどです。保護者の皆様も感染防止に最大限の努力をお願いいたします。